

他国に類を見ない独特の形式を採る
我が国の「予算理論」を巡る問題を詳解。

憲法と 国家予算の理論

夜久 仁 著 A5判・344頁 定価：本体3,500円+税

日本国憲法における、我が国の「予算の法的性質」の解明を主題とし、さらに「予算の修正」、「両議院関係」、「中長期の財政規律」という3つの個別問題を取り上げた。憲法改正が焦点となるなか、国会の役割との関係を含めて歳入出という国家政策の根幹に関わる問題を論じた書。



- 本書は、国会職員として豊富な実務経験をもつ著者が、憲法上における「予算の法的性質」について実務的・歴史的・学術的な視点から解明を行ったものです。
- 憲法改正論議が本格化すると見込まれるなか、歳入出という国家政策の根幹に関わる問題を論じ、巻末には財政関係規定の憲法改正試案を提示するなど、極めて今日的意義を持った1冊となっています。

Theory of
the Constitution
and
the National Budget



第一法規

東京都港区南青山2-11-17 〒107-8560
<http://www.daiichihoki.co.jp>

Tel. 0120-203-694
Fax. 0120-302-640

目次

第1章 序論

- 第1節 主題と変奏
- 第2節 各章の概要
- 第3節 予算と法律との関係
- 第4節 予算の実際
- 第5節 法律の実際

第2章 明治前期の予算

- はじめに
- 第1節 予算の性質
- 第2節 予算の内容実質
- 第3節 予算の形式的効力(議会と予算との関係)
- おわりに

第3章 明治憲法の予算理論

- はじめに
- 第1節 概説
- 第2節 明治憲法制定前の我が国の予算制度
- 第3節 明治憲法制定時の経緯
- 第4節 明治憲法が予算を法律としなかった理由
- 第5節 「帝国憲法義解」による説明
- 第6節 学説等
- 第7節 予算の「内容実質」との関係
- 第8節 日本国憲法への継承
- おわりに

第4章 日本国憲法の予算理論

- はじめに
- 第1節 日本国憲法と予算理論
- 第2節 日本側の対応(1)
- 第3節 総司令部側の対応
- 第4節 総司令部における起草作業
- 第5節 日本側の対応(2)
- 第6節 憲法改正草案要綱
- 第7節 憲法改正草案
- おわりに

第5章 予算の法的性質

- はじめに
- 第1節 予算の法的性質
- 第2節 明治憲法の予算理論
- 第3節 日本国憲法への継承
- 第4節 予算の法的性質に関する諸見解の検討
- 第5節 残された課題

第6章 予算の修正

- はじめに
- 第1節 問題の所在
- 第2節 明治憲法下の予算修正
- 第3節 日本国憲法下の予算修正
- おわりに

第7章 両議院関係

- はじめに
- 第1節 予算理論
- 第2節 予算理論と両議院関係
- 第3節 公債発行と国会の議決
- おわりに

第8章 中長期の財政規律

- はじめに
- 第1節 予算と法律との関係
- 第2節 複数年度の財政規律
- 第3節 財政規律の諸形式
- 第4節 予算形式による財政規律
- 第5節 法律形式による財政規律
- おわりに

補遺—財政関係規定の憲法改正試案

The Constitution
and
the National Budget

詳細・お申し込みはコチラ

<クレジットカードでもお支払いいただけます>



第一法規

検索

CLICK!